

施設園芸等燃料価格高騰対策の発動状況について

1 茶セーフティネット構築事業

燃料別	価格等	令和6事業年度（令和6年4月～10月）						
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
A 重油 (円/㍑)	全国平均価格	113.5	113.2	113.6	114.2	113.1	113.1	113.6
	発動基準価格	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9	90.9
	補填金単価	22.6	22.3	22.7	23.3	22.2	22.2	22.7
	急騰特例措置の適用 (124.0円/㍑)	—	—	—	—	—	—	—
L P ガス (円/kg)	全国平均価格	147.8	147.5	145.3	146.6	147.3	140.9	139.1
	発動基準価格	113.2	113.2	113.2	113.2	113.2	113.2	113.2
	補填金単価	34.6	34.3	32.1	33.4	34.1	27.7	25.9
	急騰特例措置の適用 (143.8円/kg)	○	○	○	○	○	—	—
L N G (円/m³)	全国平均価格	106.5	110.2	112.5	110.5	105.6	103.1	102.1
	発動基準価格	66.9	66.9	66.9	66.9	66.9	66.9	66.9
	経産省・助成額	▲15.0	▲15.0	▲7.5	0	▲17.5	▲17.5	▲17.5
	補填金単価	24.6	28.3	38.1	43.6	21.2	18.7	17.7
	急騰特例措置の適用 (64.3円/m³)	○	○	○	○	○	○	○

2 施設園芸セーフティネット構築事業

施設園芸等燃料価格高騰対策では、対象燃料別に毎月の全国平均販売価格を指標価格とし、発動基準価格を超えた場合、その差額を補填金単価として補填金を交付しています。指標価格の出典及び考え方は以下のとおりです。

A重油：農業物価統計調査（農林水産省）、灯油：A重油価格×1.06により算出

LPガス：流通段階におけるLPガス価格推移（日本LPガス協会）のうち、卸売価格を用いて、一般的な組成比である
プロパン7割、ブタン3割の按分により算出

LNG：貿易統計輸入金額（貨物代金に仕向け地までの運賃・保険料が含まれた価格）を販売形態である気体へ換算し算出。

ただし、経済産業省の負担軽減支援事業が実施されている月にあっては、下記金額を補填金単価から除している。

①R6年3月使用分（R6年4月検針分）～R6年4月使用分（R6年5月検針分）は15.0円/m³

②R6年5月使用分（R6年6月検針分）は7.5円/m³

③R6年7月～9月使用分（R6年8月～10月検針分）は17.5円/m³

④R7年1月および2月使用分（R7年2月および3月検針分）は10.0円/m³

⑤R7年3月使用分（R7年4月検針分）は5.0円/m³